

# あおば 5月

令和5年  
5月号  
介護老人保健施設  
デンマークイン若葉台  
発行責任者  
広報委員会



## 『 お伝えしたい二つの出来事 』



支援相談員 佐藤 富子

事務所より「佐藤さん〇〇様からお電話です」と。頭をよぎったのは2年前ご退所され、役者をしている三男様が同居し在宅復帰された方。昨年一度「大丈夫ですか？」とお伺いのお電話していました。案の定〇〇様の三男様でした。「あー佐藤さんお久しぶりです。また2025年利用させてもらいたくて・・・そこに母を預ければリハビリもあり安心ですから」と。

え？2年先？と一瞬思いましたが、コロナが5類化される中で、長期舞台の予定でもあるのでしょう。「勿論、お役に立てればと思います」とお返事しました。

そうなのです。介護老人保健施設はご本人様のリハビリやご家族様の介護休暇・お仕事のご都合に併せ、何度でもご利用できる施設です。一度つきりのご縁ではございません。

どうぞ、何なりとご一報ください。ご相談に応じたいと思います。

そしてもう一つは・・・

先日のお昼12時15分頃でしたか・・・ご利用者様のご家族が突然来訪しました。

ご利用者様の状態が徐々に低下し、息子様に連絡をと何度かお電話し、一度は繋がりご状態の報告をしていましたがそれっきり。その方が遠方からお子様を連れて突然の来訪でした。フロアは昼食介助の真ただ中・・・それでも状況説明したところ、主任や看護師、介護職一丸となりご本人様が面会できる時間を作ってくれました。「〇〇さん！元気貰っておいで！」と。

お会いしたご本人様・ご次男様・・・涙を流してのご対面。初めてお孫さんとお逢いしたようで「可愛い」と一言、言葉も聞かれました。

これこそがご本人様・ご家族様に寄り添うケアだと、私も心温まるひと時でした。

これからも皆様に『また利用したい！とだけ思っていた施設』そして『ご利用者様・ご家族様のお気持ちに寄り添うケアができる施設！』を目指し、みんなで頑張っていきたいと思います。





今日は何の日

ゴールデンウィーク

毎年4月末から5月初めにかけての大型連休のことで、1948年の国民の祝日に関する法律施行により、この期間に休日や祝日が集まりました。以前は休日が飛び飛びになってしまうこともあったものの、1985年、2005年に法の改正が行われてからは休日が続くようになりました。

ゴールデンウィークの由来は、映画会社の大映が1951年に上映した『自由学校』が、大映創設以来最高の売上（当時）を記録し、正月映画やお盆映画以上の共興成績を残したことで、この時期に観客を多数動員し活性化することを目的として、当時の大映常務取締役であった松山英夫によって作成された宣伝用語であり和製英語です。

wikipedia より抜粋



今月の予定

4(木)~6日(土) しょうぶ湯  
9日(火) 誕生会



栄養科イベント

鯉のぼりクレープ

各フロアでおやつ時に鯉のぼりクレープを作りました。

一番上の駕籠玉（かごだま）になる生クリームは白、緑、ピンク、黄色から選びます。鯉になるクレープには、チョコペンとジャムペンで自らうろこを描きます。とてもかわいい鯉のぼりになりました。

ご利用者様からも「かわいい」「甘くておいしい」と好評でした。



施設の桜

3月中旬、今年も施設の桜がきれいに咲きました。

5月の今は、きれいな緑が広がっています。

